

配布先：岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

発表日
発表者

令和 8年 9月 8日
旭川水系水利用協議会
事務局

9月9日、旭川水系の第1次取水制限を実施 ～節水にご理解・ご協力をお願いします～

旭川水系水利用協議会(事務局：岡山河川事務所)は、9月3日に開催した「第1回渇水調整会議」において、**9月9日午前9時からの「第1次取水制限」開始**を決定しておりましたが、その後の降雨に伴い貯水率が若干回復したものの、依然として厳しい状況が続いていることから、**予定通りに第1次取水制限を実施**します。

旭川流域の皆さまには、節水へのご理解・ご協力をお願いいたします。

○実施の理由

その後の降雨により、旭川水系の主要2ダム(旭川ダムおよび湯原ダム)の合計貯水率が回復(9月8日9時現在：47.2%/47,543千 m^3)しました。

しかしながら、今後の降水予報はあるものの、現在の貯水率は平年※に比べ約18ポイント低く、依然として、渇水調整会議で報告した、「具体的な節水対策(取水制限等)を関係機関が協力して実施する時期」にあると考えます。

このため、予定通り下記により第1次取水制限を実施します。

※平年：平成28年(2016年)～令和7年(2025年)の過去10年間の平均貯水率

9月9日(水)午前9時から第1次取水制限を実施

- ◆上水道 (実績取水量から) 10%
- ◆工業用水 (実績取水量から) 10%
- ◆農業用水 (許可取水量から) 30%

【旭川水系 主要2ダム貯水量・貯水率】

(令和8年9月8日：午前9時現在)

ダム名	利水容量(千 m^3)	貯水量(千 m^3)	※貯水率(%)
旭川ダム	28,772	12,112	42.1
湯原ダム	72,000	35,431	49.2
計	100,772	47,543	47.2

※貯水率は、洪水期利水容量に対する貯水量の比率

<問い合わせ先>

旭川水系水利用協議会 事務局

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 086-223-5101(代表)

副所長 岩田 輝貴 (内線206)

占用調整管理官 土井 学 (内線303)

管理課長 山本 智一 (内線331)